

# 教育の窓

12月

## 文化財保護審議会開催

11月9日八百津町文化財保護審議会が開催されました。主な審議内容は、文化財の補修について、個別事案の状況報告と現地視察でした。塩口にある町指定文化財「しだれ桜の枝養生補修」について終了したことが報告されました。また、八百津まつりの山車の部分補修について提案がなされました。いずれの件についても審議委員が現地に出向き状況を確認いたしました。  
\* 町指定文化財への補修等に対する補助率は50%です。



## 久田見小学校公表会

11月10日に久田見小学校で公表会が開催されました。公表会とは八百津町内の学校が町の研究課題に沿って研究した成果を発表するものです。町内7校が1年ごと順に公表しています。町内すべての教職員が参加し研修をしました。



久田見小学校では算数を中心に仲間とともに練りあい、高め合う授業が公開されました。少人数の良さが活かされ、子どもたちの授業への意欲や態度は目を見張るものがあり、生き生きとした姿に質の高さを感じました。また、公開授業後のアトラクションとして、40年目を迎えた伝統のトランペット鼓隊の演奏が披露されました。地域の誇りでもあるすばらしい演奏に感動の拍手が沸きました。

## 文化・芸術に親しむ

文化・芸術が子どもたちにとって「心の成長の糧」ともいわれています。学校教育の中に音楽や美術が教育課程として取り入れているのは日本の特色です。とくに、集団で学び披露することでその質を向上する音楽会などは、大切な学びの機会となっています。また、優れた芸術を身近で感じ学ぶことは、未来を担う子どもたちの心への投資ともいえます。

### 小学校音楽会

11月24日町内全小学校による音楽会が開催されました。会の始めには八百津中学校3年生全員による力強さのなか、さわやかで心に響く合唱が披露されました。



合唱、演奏、鼓笛隊、一部ミュージカル風など各小学校の特色ある音楽発表がなされ、感動の渦がわき起こりました。



### 中高生の芸術鑑賞会

11月25日に日本を代表するエレキギター奏者、寺内タケシ氏が率いるブルージーンズバンドのスクールコンサートを実施しました。この鑑賞には中学生と八百津高校1年生のみなさんが参加しました。寺内氏は、古希を越えられていますが、「ギターは弾かなきゃ音が出ない」と何事にも挑戦していくことの大切さを熱いメッセージとして伝えられました。寺内氏は、全国をまたにかけて活躍され、最近では東日本被災地に元気を与えた番組が紹介されています。当日は間髪を入れない語り口と高度なテクニックを駆使した演奏に生徒が釘付けとなり、拍手が鳴り止みませんでした。

